介護現場のDX推進・人材育成のための

介護事業所向け生産性向上支援訓練のご案内

社会の様々な機能を現場で支えるエッセンシャルワーカーについては、人手不足の深刻化によりサービスの持続が課題となっています。そのため、デジタル技術等を活用して業務の効率化やサービスの質の向上を図り、より高い付加価値を生み出す人材として活躍する「アドバンスト・エッセンシャルワーカー」の育成が進められています。

生産性向上支援訓練では、「DX対応コース」を設け、中小企業・事業主団体等におけるDX人材の育成を支援していますが、特に介護分野の事業所の皆様を対象とし、デジタル技術を活用した業務改善や生産性向上について理解を深め、アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成のきっかけとなる訓練カリキュラムをご用意しました。

コースのご紹介

業務改善の目的・必要性の理解を深めるコース

・成果を上げる業務改善

DX推進に向けたスタートコース

・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

事業所の課題に応じたデジタル技術の知識等を習得

・**ITツールを活用した業務改善**
（介護現場で活用されるITツールの特徴と種類を理解し、自社業務に適切なITツールを選択するための知識を習得。）

・**クラウド活用入門**
（クラウドに関する基本知識、介護現場における利用方法等を理解し、業務展開の企画提案の知識・技能を習得。）

・**AI（人工知能）活用**
（AIの概要と介護現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得。）

○受講対象者
事業主の指示を受けた在職者の方

○訓練日数・時間
おおむね１～５日
（６～30時間）

○受講料（１人あたり・税込）
3,300円～6,600円

○訓練会場
自社会議室等を訓練会場とすることが可能です
（講師を派遣します）

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理	センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。
訓練コースのコーディネート	相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。
訓練受講	所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

生産性向上支援訓練では、ほかにも、次のような訓練コースをご用意しております。

■データ活用分野
・表計算ソフトを活用した業務改善
・業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

■組織マネジメント分野
・職場のリーダーに求められる統率力の向上

■生涯キャリア形成分野
・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割

JEED 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
らしく、はたらく、ともに
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～
生産性センターHP

(2026.10)